



国東半島宇佐地域
世界農業遺産
Kunisaki Peninsula Usa GIAHS

平成30年度 世界農業遺産 高校生「聞き書き」発表会

日時 平成30年7月12日(木) 14:00～16:00
会場 くにさき総合文化センター(アストくにさき)
(大分県国東市国東町鶴川160番地2)

○講演 (14:10～)

講師 国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会 会長 林 浩昭
演題 国連が採択した「持続的な開発目標(SDGs)」と
私たちの「世界農業遺産」の未来

○「聞き書き」体験発表 (14:30～)

- (1) ブランドねぎ作りを次世代へ ～生産拡大と大学との交流～
吉用学園柳ヶ浦高等学校 矢野 幸四郎
地域の名人：長廣 正光 氏
- (2) 農業・農村の未来のために ～安心院のグリーンツーリズム～
大分県立安心院高等学校 加来 健史・藤田 統也
地域の名人：宮田 静一 氏
- (3) 石橋への思い ～石橋を愛してやまない男～
大分県立宇佐産業科学高等学校 植垣 小雪・西尾 隆馬
地域の名人：向野 茂 氏
- (4) 若手農家の決意 ～農業が途切れることなく、ずっと～
大分県立宇佐高等学校 徳光 真衣・永松 志菜
- (5) 試行錯誤の耕転事業 ～川をよみがえらせた青ノリ採り名人～
大分県立日出総合高等学校 川嶋 勇輝・渡邊 康太
- (6) 牧場を教育現場に ～若手酪農家の取り組み～
大分県立杵築高等学校 船木 たま美・真砂 海翔・高橋 知花
地域の名人：田畑 修一 氏
- (7) 伝えたい木の文化、残したい美しい森
大分県立国東高等学校 本田 聖奈・森 愛実・一丸 綾夏・森 愛花
地域の名人：福田 明彦 氏

これまでに参加した生徒たちの声

今回の体験を通して国東半島・宇佐地域が世界農業遺産に登録されたことによって今まで知らなかったことや地元の魅力を再発見できたような気がします。
(中略) 将来、進学や就職で地元を離れたとしても、今回の体験や自分の地元の魅力を話せる人になりたいと思いました。

平成27年度参加生徒 大分県立安心院高等学校 佐藤 なつみ さん

僕は卒業後に県立農業大学校に進学し農業自営を目指しています。今回、「聞き書き」の活動を受けたのは、実際の農家さんの話をいろいろ聞いてみて、自分の進路に役立つことを得たかったからです。僕の家は農家ではありませんし、多くの不安があったのですが、そのことを率直に名人に話すと「大丈夫！」と強く背中を押されました。いろいろと参考になる話と勇気づけられる話をありがとうございました。これからの進路に向けて頑張ります。

平成28年度参加生徒 大分県立日出総合高等学校 山本 瑛慈さん

今回の聞き書きを通して私は社会のいろいろなひとの役に立つような仕事をしたいと思いました。この経験を活かしてしっかりと進路を定めていきたいと思いました。

平成29年度参加生徒 大分県立杵築高等学校 真砂 海翔さん

この活動に参加して少しだけ世界農業遺産のこと、そして今、日出をはじめとした各地の農家で若手が足りず困っているということを知りました。(中略) この聞き書きをやってみて今度はサポートする側をやってみたいなと思いました。

平成29年度参加生徒 大分県立宇佐高等学校 永松 志菜さん

今回は、自分の地元の国東市でしたがまだまだ知らない事がたくさんありました。聞き書きを通じてたくさんの方にふれることができました。

平成29年度参加生徒 吉用学園柳ヶ浦高等学校 四丸 博海さん